

ぬまた起業塾を卒業しました

ぬまた起業塾は、市内にて起業などを志す人をオール沼田で支援する場です。市内外の経済界の皆さんご協力の下、講話や講座、県内外の企業訪問、ビジネスプラン作成支援などを実施しています。入塾生の約90%が卒業し、卒業生の50%が起業・事業拡大・事業承継に至っています。(平成27年度初開催から令和3年度までの累計)

定年退職後、ボランティア活動をしていた櫻井富治さんは、さらなる地域貢献を胸に、ぬまた起業塾に入塾。コロナ禍で疲れた人々の心を癒やす苔テラリウムの栽培・制作に行き着きました。コケの栽培は、2〜5年かかるため、現在も地道な作業を続けています。地域役員などの活動が落ち着いたら、起業準備をした」と意欲を燃やしています。

第6期卒業生
櫻井富治さん - 白沢町高平 -
 コケで人々の心に癒やしを



コケのワークショップで講演する櫻井さん



まるで小さな
日本庭園

直径約15cm

今月の読者プレゼント「櫻井さんの苔テラリウム」抽選2人

応募方法 市HP応募フォームまたははがきに①郵便番号②住所③氏名④年齢⑤電話番号⑥広報紙の感想や要望を書いて応募

締切 3月24日(金)必着

市HP



受取方法 秘書課(テラス沼田4階)にて引き換え

宛先・問合せ 〒378-8501 沼田市下之町888 秘書課広報広聴係 ☎内線4008

ぬまたの旬をクッキング No.29

苺とマシュマロのサンドイッチ
 沼田のイチゴもそろそろ本番



沼田市クックパッド 🔍

沼田市地域おこし協力隊だより NO.29



薄根地域ふるさと
創生推進協議会
HP



沼田市地域
おこし協力隊
instagram

山口真吾 ♡ 石黒棚田を拠点に活動中 大寒波と大雪の洗礼

問合せ 観光交流課交流推進係 ☎内線5031



東京から来た娘、息子と滑ることができました

県主催の研修では、他市町村の隊員と交流し刺激を受け、インバウンドセミナーでは、語学よりおもてなしの大切さを痛感しました。
 大好きなスノーボードは、ひと月足らずで過去5年分の滑走数を超えたと思います。
 3月以降も楽しみながら頑張ります。



大雪後の石黒棚田

沼田に来て約1カ月、毎日が新鮮な経験の連続でした。まずは、大寒波と大雪の洗礼です。室内洗面所の水道管と、水を張った湯船が凍結。おまけに、給湯器破損で修理待ちという衝撃でした。

チャレンジ
手話
 No.29
旅行



片手を2回、斜め上に出す

動画で練習しよう
 会話編も収録



問合せ 社会福祉課障
 害福祉係 ☎内線3109